



口の会・大阪が大阪市内で3周年記念行事を開きました。寝屋川から多くの参加がありました。中谷議員も午後から参加しました。

午後の集会では、金谷邦夫世話人代表が、福井地裁の大飯原発稼働差し止め判決、福島地裁の東京電力福島原発事故と自殺との因果関係を認めた判決を踏まえ、挨拶しました。

町の宝鏡寺住職の早川篤雄さんが、「福島のいまを語る」と題して講演しました。事故から3年半、果たして安全に収束できるのか、収束はあるのか、誰にもわからないと述べ、福島県が「被害の全体像の把握が困難」「人類史上経験がない災害に見舞われている」と述べた福島県復興計画（11年12月）を紹介しました。また、国会事故調査報告書や政府事故調査

最終報告から、「今回の事故は『自然災害』ではなくあきらかに『人災』である。」といふ訳の余地はない。」ことを紹介しました。

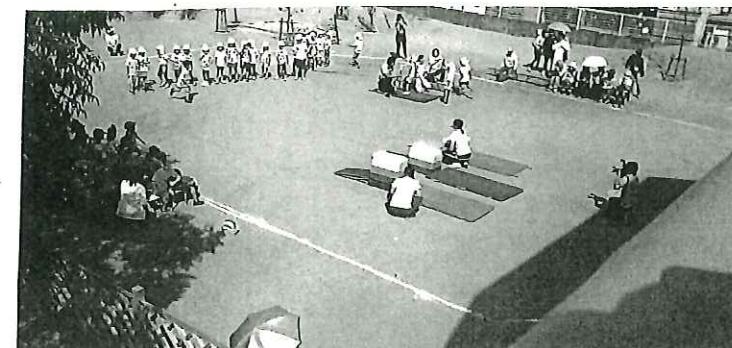
寝屋川の新婦人は、「福島からお米を購入してきた者として、放射能汚染で買えなくなつた私たちも被害者。裁判の原告に加わりたい気持ち」と訴えました。ヨーロッパの再生可能な自然エネルギーへの取り組み報告は示唆に富んだ内容でした。

# 原発ゼロの会・大阪が3周年記念行事

## **厚生常任委が市内視察、池田すみれこども園 あかつき・ひばり園、すばる・北斗福祉作業所**

★池田すく  
れこども園

★池田すみれこども園



トイレやお話し部屋から部屋をつなぐ隠れ通路、給食調理室をガラスで食事の部屋から見えるようになりますなど、建設にあたつての工夫を感じました。

ただ、施設を見回る場所ごとに鍵がしてあり、避難に関して聞きそびれたことを反省しています。

新制度の問題を含め、幼稚園保育料が負担増となる点は課題です。現在は市立すみれ保育所の所長が引き継ぎ役として市から配置されています。

理事長と所長から挨拶があり、指定管理者としての責任を果たす決意のほどを感じました。

# ★あかつき・ ひばり園 第二

9月議会では、寝屋川市駅前の競輪の場外車券売り場の設置が、市としても立地上認められないとの答弁があり、ひとまず安心です。

臨時国会では先の国會から継続審議となつてゐるカジノ法案が心配です。厚労省の調査でも日本のギャンブル依存症は536万人。寝屋川でも多くの若者がパチンコの開店前に行列をつくる、心配な

から、過去、デンマーク製の高価な遊具を購入した話や、3つの施設（あかつき園、ひばり園、第2ひばり園）を単独で建設しなければ建築許可が出なかつた制約をどうクリアしてきたかの苦労話、また、今保護者から強く求められている訓練室の増築の説明などを聞きました。

★あかつき  
2ひばり園

理事長と所長から挨拶があり、指定管理者としての責任を果たす決意のほどを感じました。

中谷議員は、副委員長として、指定管理者としての责任感から気負いすぎることなく、必要な支援は遠慮なく議会にも届けて欲しい議会としても必要な支援は市に求めていきました。

**中谷光夫**

◆ ◆ ◆

今年4月から療育・自立センターと改称された社会福祉法人は、すばる・北斗福祉作業所に加えて、あかつき・ひばり・第2ひばり園、さらには大谷の里の指定管理者として運営責任を担っています。

★北業所す斗福ば社る作・

水中での設置の経過